

# さっぽろっ子「学び」のススメ

さっぽろっ子「学び」のススメは、子どもと家庭、子どもと学校、学校と家庭をつなぐとともに、子どもの権利を大切にすることです。

子どもは、どの子もよさや可能性をもっています。  
大人は子どもを他者と比較するのではなく、その子自身の成長を認めていくことが大切です。  
学校で、家庭で、子どもに寄り添い、伸びを認め、意欲を高める  
共感的・肯定的なメッセージを伝え、子どもの成長を促していきましょう。



学校も、家庭も、**まほうのかいわ**で習慣づくり



札幌市教育委員会



さっぽろ市  
02-S02-21-277  
R3-2-195

# まほうのかいわ

を合言葉に「学習習慣」「運動習慣」「生活習慣」づくり！

大切なること

学校



意味理解を伴った知識の習得と、知識を使いこなす力を伸ばします。

「自ら学ぶ方法」と「人と学び合う方法」を身に付けられるようになります。

自分の「伸び」を実感して、新たな目標をもてるようにします。

生活を自らコントロールする力を育みます。

難しいところにも挑戦する意欲を伸ばします。



これからの一年間、家でがんばりたいことは…



## 連携

**子どもが自分で決めることを促す**ためには？

「～について、目指したいことは何？」  
「～を頑張ったら、どんな自分になれると思う？」  
「自分で決めることが大切。自分で決めるまで待つてるよ。」  
「～しなさい」メッセーシヨリ、「背中を押す」メッセーシヨリ！

**子どもの伸びを認める**ためには？

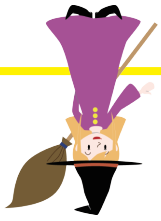
「漢字をこんなに書けるようになっていて、感心したよ。」  
「毎日、縄跳びを頑張っている姿が見られて、うれしいな。」  
「お手伝いしてくれて、ありがとよ。」  
「YOU! メッセーシヨリ、「I」メッセーシヨリ！」  
※「I」メッセーシヨリ＝「私」を主語にしたメッセーシヨリ

**子どもの継続した取組を支える**ためには？

「学校でどんな勉強してきたの？一緒に振り返ってみようか。」  
「休みの日は、一緒にストレッチやウォーキングをしてみようか。」  
「早起きできるようにする方法を一緒に考えてみようか。」  
「～続けなさい」メッセーシヨリ、「一緒に」メッセーシヨリ！

**コロナ禍で子どもの「心と体」、「学び」を守る**ためには？

「ちょっとイライラしているかな？一緒にストレッチや発散しようか。」  
「家でもできる運動を一緒に考えて、続けてみようか。」  
「思ったとおりにいかないこともあるよね。またやってみよう。」  
「できない」メッセーシヨリ、「安心できる」メッセーシヨリ！



一年間を振り返って、励ましの言葉

家庭



学んだことを一緒に振り返りましょう。

**ほう**

方法を一緒に考えましょう。

**の**

伸びを認め、ほめましょう。

**かい**

改善に向けて、生活を一緒に振り返りましょう。

**わ**

わからないこと、できないことに挑戦できるように励ましましょう。

